

北林試普第 112 号  
平成 24 年 3 月 26 日

各 位

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構  
森林研究本部長兼林業試験場長 真山 良

平成 24 年 北海道森づくり研究成果発表会（森林整備部門）の開催について  
日頃から、森林研究本部の試験研究の推進に格別のご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、当本部では、森づくりやみどりの環境づくりに関する試験研究の成果などを広く  
道民の皆さまに知っていただくため、また、森づくりの現場や行政施策などで活用してい  
ただくために標記発表会を開催しており、今年も次のとおり開催することといたしました。

森林組合や企業、NPO、行政機関などで森づくりやみどりの環境づくりに関わってい  
らっしゃる方々の積極的なご参加をお待ちしております。

記

1 日 時

平成 24 年 4 月 18 日（水）10:00～16:40

2 場 所

札幌エルプラザ（札幌市北区北 8 条西 3 丁目）

3 主 催

北海道水産林務部・地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 森林研究本部

4 プログラム

別添のとおり

5 申込み

お手数ですが、別紙により平成 24 年 4 月 11 日（水）までにメール、FAX、郵送  
でお申し込みください。

6 その他

このご案内は「平成 24 年 北海道森づくり研究成果発表会」のうち、4 月 18 日に行  
われる森林整備部門の開催に係るものです。

木材利用部門は 4 月 19 日（10:10～16:15）に旭川市大雪クリスタルホール（旭  
川市神楽 3 条 7 丁目）で開催されます。

〒079-0198 美幌市光珠内町東山

（地独）北海道立総合研究機構 森林研究本部

企画調整部 普及グループ（西田・橋詰）

TEL 0126-63-4164（内線 254）

FAX 0126-63-4166

E-mail: hashizume-tooru@hro.or.jp

# 平成24年 北海道森づくり研究成果発表会（森林整備部門）

開催日 平成24年4月18日（水）

場所 札幌エルフラザ（札幌市北区北8条西3丁目）

・口頭発表（3F ホール）・ポスター発表（4F 大研修室）・写真展（3F ホワイエ）

主催 北海道 水産林務部 ・ 地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 森林研究本部

## タイムスケジュール

区分	時間	発表課題名等	発表者等			
			所属	氏名		
受付開始	9:30 ~					
開会・挨拶	10:00 ~ 10:15					
口頭発表	10:15 ~ 10:30	囲いワナを活用したエゾシカ誘き寄せ方法の検討 ～囲いワナにエゾシカを呼べるか?～	北海道	日高振興局 森林室 普及課	那賀島 聡	
	10:30 ~ 10:45	スーパーロングリーチクラブを利用した造材作業		十勝総合振興局 森林室 森林整備課	成田 智之	
	10:45 ~ 11:00	持続可能な林業を目指して ～鶴居村森林組合の取組～		釧路総合振興局 産業振興部 林務課	番藤 浩一	
	11:00 ~ 11:15	地域と連携して何ができる? ～「森林・林業再生プラン」実施元年の取組～	林野庁	上川北部森林管理署	佐藤 可菜	
	11:15 ~ 11:30	留萌流域における准フォレスターとしての取組		留萌北部森林管理署	南 達彦	
	11:30 ~ 11:45	植栽から40年を経た帯状造林地について		日高北部森林管理署	藍原 健	
昼休み	11:45 ~ 13:00					
口頭発表	13:00 ~ 13:20	カラマツ人工林長伐期施業の導入に向けて	道総研 林業試験場	森林資源部（経営G）	大野 泰之	
	13:20 ~ 13:40	造林未済地における森林の再生過程と森林化対策の提案		森林資源部（経営G）	今 博計	
	13:40 ~ 14:05	めん羊放牧を利用した森づくりと植生管理の可能性		森林資源部（保護G）	徳田 佐和子	
	14:05 ~ 14:30	冬のクマゲラ採餌木の特徴		森林資源部（保護G）	雲野 明	
ポスター発表 コアタイム	14:30 ~ 15:30	ポスター会場で研究者がポスターの内容をご説明します。				
口頭発表	15:30 ~ 15:55	北海道における海岸林造成の問題点と展望	道総研 林業試験場	森林環境部（環境G）	真坂 一彦	
	15:55 ~ 16:35	冬期気象環境を考慮した防雪林の造成管理 雪崩防止林の効果の検証		森林環境部（環境G）	鳥田 宏行	
開会・挨拶	16:35 ~ 16:40					
ポスター発表	10:00~16:40	造林未済地の解消をめざして ～十勝南部の事例～	道総研 林業試験場	森林資源部（経営G） NPO法人EnVision 環境保全事務所	今 博計 田中 克佳	
		十勝地方における造林未済地発生の要因解析		森林環境部（環境G）	菅野 正人	
		モバイルカリング ～森林管理と連携した効率的なエゾシカ捕獲の試み～		森林資源部（保護G） 釧路総合振興局 森林室 森林整備課	明石 信廣 小野 幹夫	
		海の栄養、森へ還る 1 ～北海道のサケ遡上河川における実態～		森林環境部（機能G）	長坂 晶子	
		海の栄養、森へ還る 2 ～サケ設置実験でわかってきた河畔林生態系への影響～		森林環境部（機能G）	長坂 有	
		貯蔵して根の出たドングリの発芽試験		緑化樹センター（緑化G）	清水 一	
		ハマナスとヤマハマナスの芳香がもたらす心理的効果		緑化樹センター（緑化G）	脇田 陽一	
		光合成特性から見たクリーンラーチの地球温暖化適応性		(独)森林総合研究所 北海道支所 植物土壌系研究G	原山 尚徳	
		「ツリーシェルターの可能性」 ～東神楽町での設置例から～		北海道	上川総合振興局 南部森林室 普及課 住友林業フォレストサービス(株)	安藤 康光 末原 正興
		カラマツ長伐期施業試験林の調査結果について			上川総合振興局 南部森林室 富良野事務所	濱坂 晃
写真展	10:00~16:40	活躍する森林所有者の紹介 「第50回農林水産祭参加全国林業経営推奨行事入賞者」及び 「平成23年度ほっかいどう地球温暖化防止貢献の森づくり コンクール受賞者」の紹介	北海道水産林務部 森林環境局 森林活用課			
		第27回林業普及写真展	北海道林業普及指導職員協議会			

# 平成24年 北海道森づくり研究成果発表会（森林整備部門）

## 参加申込書

日 時 : 平成24年4月18日（水）10：00～16：40  
 場 所 : 札幌エルプラザ（札幌市北区北8条西3丁目）  
 主 催 : 北海道水産林務部  
 地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 森林研究本部

所 属		
ご連絡先	T E L	
	E-mail	
	住 所	

職 名 等	出 席 者 氏 名

**送 付 先** （地独）北海道立総合研究機構 森林研究本部  
 企画調整部 普及グループ（西田・橋詰）  
 〒079-0198 美唄市光珠内町東山  
 TEL : 0126-63-4164  
 FAX : 0126-63-4166  
 E-mail : hashizume-tooru@hro.or.jp

申込期限：平成24年4月11日（水）

お手数ですが、本様式によりメール、FAX、郵送でお申し込みください。  
 当日受付も可能ですが、資料を準備する都合上、事前申込みにご協力をお願いいたします。

ご記入いただいた事項は北海道森づくり研究成果発表会に関するご連絡にのみ使用いたします。なお、電子メールアドレスをご記入いただいた場合は、次回から電子メールでご案内いたします。

(会場案内図)

- ・ JR札幌駅北口より徒歩3分
- ・ 札幌駅北口地下歩道12番出口横から建物に直通



お越しの際は、公共交通機関をご利用ください。

# 平成 24 年 北海道森づくり研究成果発表会（森林整備部門） プログラム

と き：平成 24 年 4 月 18 日（水）10:00～16:40

ところ：札幌エルプラザ（札幌市北区北 8 条西 3 丁目）

主 催：北海道水産林務部

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 森林研究本部

【開会・挨拶】 10:00～10:15

【口頭発表】（会場：3Fホール） 10:15～16:35

北海道・林野庁北海道森林管理局・独立行政法人森林総合研究所

10:15～11:45

「罠いワナを活用したエゾシカ誘き寄せ方法の検討 ～罠いワナにエゾシカを呼べるか？～」

日高振興局森林室 普及課 那賀島 聡

日高管内ではエゾシカによる森林被害が増加しています。エゾシカを捕獲するため、鳴き声が出るシカの模型などの資材を罠いワナ内に設置し、誘き寄せに取り組んだので、その内容について紹介します。

「スーパーロングリーチグラップルを利用した造材作業」

十勝総合振興局森林室 森林整備課 成田 智之

スーパーロングリーチグラップルは 8～20m に伸縮するアームを持つグラップルにより木寄せ作業を行うことができます。この機種を利用した造材作業および効果について事例を報告します。

「持続可能な林業を目指して ～鶴居村森林組合の取組～」

釧路総合振興局産業振興部 林務課 番藤 浩一

鶴居村森林組合が森林・林業再生プラン実践事業として取り組んだ路網整備、林業機械の導入、施業プランの策定（将来の木施業）などについて、事業の経緯と取組内容、現在までの検証結果を報告します。

「地域と連携して何が出来る？ ～『森林・林業再生プラン』実施元年の取組～」

上川北部森林管理署 佐藤 可菜

「森林・林業再生プラン」の実施元年にあたり、地元自治体との連携をより一層深めるとともに、「森林管理署が主体的に取り組めるものは何か」という観点から実施した各種の取組を紹介します。

「留萌流域における准フォレスターとしての取組」

留萌北部森林管理署 南 達彦

市町村森林整備計画の策定支援や民国連携の森林整備に向けた共同施業団地の取組など、「森林・林業再生プラン」の推進役である准フォレスターとしての活動を紹介します。

## 「植栽から 40 年を経た帯状造林地について」

日高北部森林管理署 藍原 健

旧振内営林署時代に技術開発を目指して設定した「指標林」の中から、昭和 45 年に設定された帯状造林地の現況について、植栽木の生育状況を中心に報告します。

## 【昼休み】

11:45 ~ 13:00

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 林業試験場 13:00 ~ 16:35

前半 4 課題 13:00 ~ 14:30  
コアタイム( ) 14:30 ~ 15:30  
後半 2 課題 15:30 ~ 16:35  
( )ポスター会場(4F 大研修室)で、  
研究者がポスターの内容をご説明  
します。

## 「カラマツ人工林長伐期施業の導入に向けて」

林業試験場 森林資源部(経営 G)大野 泰之

道内のカラマツ人工林の資源構成は 齢級(36~40年生)をピークとして、 齢級(31~35年生)以下が少ない不均衡な状態にあります。

伐採時期を分散させて資源構成の平準化や木材の安定供給を図るため、当场と北海道(水産林務部)は、「カラマツ人工林長伐期施業導入の手引き」を作成しました。

この手引書をもとに、長伐期施業の長所と短所、留意点などを紹介します。

## 「造林未済地における森林の再生過程と森林化対策の提案」

林業試験場 森林資源部(経営 G)今 博計

造林未済地の実態を把握するため、十勝地域を対象に未済地の更新状況について調査を行いました。

伐採跡地において、ミズナラ等の極相種やシラカンバ等の先駆種が生育するのに必要な条件、無立木地になる確率が高いケースなどについて検討したので報告します。

## 「めん羊放牧を利用した森づくりと植生管理の可能性」

林業試験場 森林資源部(保護 G)徳田 佐和子

北海道は全国一のめん羊生産地で、草地での放牧風景は本道の代表的な景観の一つとなっています。森林施業の省力化と自然植生など未利用資源の有効化を図ることを目的として、カラマツ防風林などにめん羊を放牧し、ササ類の除去効果と混交林化、および植生管理の可能性について検討したので報告します。

## 「冬のクマゲラ採餌木の特徴」

林業試験場 森林資源部(保護 G)雲野 明

クマゲラは主に北海道に生息し、営巣のための大木や生息のための広い森林を必要とする希少な森林性鳥類です。アリを主な餌としていることから、積雪によって悪化する冬の採餌環境を知ることが、クマゲラの保全策を考える上では極めて重要です。冬の採餌木の識別方法や特徴、クマゲラとの共存や生物多様性の保全を目指した森林管理のあり方などについて紹介します。

## 「北海道における海岸林造成の問題点と展望」

林業試験場 森林環境部（環境 G）真坂 一彦

北海道における海岸林造成の問題点として、高密度植栽による気象害への脆弱性とクロマツ海岸林の広葉樹林化があげられます。樹形を改善するために必要な間伐の強度、広葉樹林化の意義などについて紹介します。

## 「冬期気象環境を考慮した防雪林の造成管理」

林業試験場 森林環境部（環境 G）鳥田 宏行

北海道では、交通網を暴風雪から守るために防雪林が重要な役割を果たしています。しかし、防雪林は冬期気象条件の厳しい立地に造成されるため、植栽木の枯死や成長不良が発生しやすくなっています。本研究では、冬期の厳しい気象環境に対応可能な樹種や造成方法について検討したので報告します。

## 「雪崩防止林の効果の検証」

林業試験場 森林環境部（環境 G）鳥田 宏行

雪崩防止林には雪崩の発生を抑制する効果と雪崩の勢いを減少させる効果があります。本研究では、実際に発生した大規模雪崩において、森林の破壊状態をもとに雪崩の流下速度、森林内での流速の低下状況を考察したので報告します。

**【閉会・挨拶】**

16:35 ~

【ポスター発表】会場: 4 F 大研修室)

10:00 ~ 16:40

コアタイム 14:30 ~ 15:30

ポスター会場(4 F 大研修室)で、  
研究者がポスターの内容をご説明  
します。

## 地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 林業試験場

「造林未済地の解消をめざして ~ 十勝南部の事例 ~ 」

林業試験場 森林資源部(経営 G) 今 博計  
NPO 法人 EnVision 環境保全事務所 田中 克佳

カラマツ林を伐採したあとに再造林されない林地が増え、問題となっています。大学や NPO 法人などとともに十勝南部地方で造林未済地の現状を調べ、「なぜ再造林されないのか」、「造林未済地は森林化するのか」などについて検討したので報告します。

「十勝地方における造林未済地発生の要因解析」

林業試験場 森林環境部(環境 G) 菅野 正人

造林未済地が多く発生している十勝地方の豊頃町、幕別町、池田町を対象として、ロジスティック回帰による要因解析を行い、造林未済地発生と地形要因との関係などを明らかにしたので報告します。

「モバイルカリング ~ 森林管理と連携した効率的なエゾシカ捕獲の試み ~ 」

林業試験場 森林資源部(保護 G) 明石 信廣  
釧路総合振興局森林室 森林整備課 小野 幹夫

エゾシカの個体数を管理するため、主要な生息地である森林において捕獲環境の整備が求められています。森林管理者の厳重な安全管理のもと、浜中町で実施された「モバイルカリング(林道沿いの複数の給餌地点を移動しながら、車両上から計画的な捕獲を行う方法)」について報告します。

(酪農学園大学、北海道、環境科学研究センターとの共同研究)

「海の栄養、森へ還る 1 ~ 北海道のサケ遡上河川における実態 ~ 」

林業試験場 森林環境部(機能 G) 長坂 晶子

森・川・海の物質循環の担い手として、サケマス類の役割がクローズアップされています。北海道のサケ遡上河川での実態調査から、陸域へのサケの運搬量や生き物による利用、分解などについて明らかになったことを報告します。

「海の栄養、森へ還る 2 ~ サケ設置実験でわかってきた河畔林生態系への影響 ~ 」

林業試験場 森林環境部(機能 G) 長坂 有

遡上後に斃死したサケ(ホッチャレ)が分解されて河畔林の土壌に栄養添加される過程や、食物連鎖を通じた陸上生態系への波及効果などを検証するため、ホッチャレの設置試験を行いました。ホッチャレが様々な昆虫、動物に消費されながら、土壌に窒素、リンなどを添加することなどが明らかになったので報告します。

### 「貯蔵して根の出たドングリの発芽試験」

林業試験場 緑化樹センター(緑化G) 清水 一

貯蔵して根の出たミズナラ、カシワの果実(ドングリ)について、根をつけたままのものと根を取り除いたもの、さらに貯蔵中に発根しなかったものの3種類で播種試験を行いました。発芽率や苗高などの試験結果について報告します。

### 「ハマナスとヤマハマナスの芳香がもたらす心理的効果」

林業試験場 緑化樹センター(緑化G) 脇田 陽一

北海道の海岸などに広く自生し、「北海道の花」に指定されているハマナスの花には強い芳香があることから、現在、その成分に着目し、有用な製品開発に向けて研究を進めています。ハマナス、ヤマハマナスの花を蒸留して得たハイドロゾル(フレグランスウォーター)を用い、芳香がもたらす心理的効果について官能検査を行ったので、その結果について報告します。

### 「光合成特性から見たクリーンラーチの地球温暖化適応性」

森林総合研究所 北海道支所(植物土壌系研究G) 原山 尚徳

グイマツを母親とし、カラマツを父親とするグイマツ雑種 $F_1$ 「クリーンラーチ」は、二酸化炭素吸収能力の高さや材の性能などから、カラマツに替わる次世代の造林品種として注目されています。将来予想される地球温暖化に対して、北方系のグイマツをかけ合わせたクリーンラーチが、カラマツと比べて適応性が低くないか、光合成特性の点から検討したので報告します。

## 北海道(林業普及指導活動の紹介)

### 「ツリーシェルターの可能性 ~ 東神楽町での設置例から ~ 」

上川総合振興局南部森林室 普及課 安藤 康光

住友林業フォレストサービス(株) 末原 正興

エゾシカや野ネズミの食害から苗木を守るため、チューブを被せて防護する方法があります。東神楽町でグイマツ雑種 $F_1$ にツリーシェルターを設置して1年が経過したので、その使用上の利点や課題について報告します。

### 「カラマツ長伐期施業試験林の調査結果について」

上川総合振興局南部森林室 富良野事務所 濱坂 晃

富良野市で昭和14年に植栽されたカラマツ人工林で長伐期施業の試験林を設定し、5年おきに調査を実施しています。昨年5月に定期調査を実施したので、その調査結果について報告します。

【写真展】(会場: 3 F ホワイエ・4 F 大研修室)

10:00 ~ 16:40

## 北海道

### 活躍する森林所有者の紹介

- 「第50回農林水産祭参加全国林業経営推奨行事入賞者」の紹介
- 「平成23年度北海道産業貢献賞(森林づくり功労者)」の紹介
- 「平成23年度ほっかいどう地球温暖化防止貢献の森林づくりコンクール受賞者」の紹介
- 「地域で活躍する北海道指導林家・北海道青年林業士」の紹介
- 「地域で活躍する林業グループ」の紹介

水産林務部森林環境局 森林活用課

### 第27回林業普及写真展 北海道林業普及指導職員協議会主催

林業普及指導職員による日頃の普及指導活動の紹介